

# 中近世染織品の基礎的研究

山川 曉(京都国立博物館教育室長) 著

本体価 一三、〇〇〇円 + 税

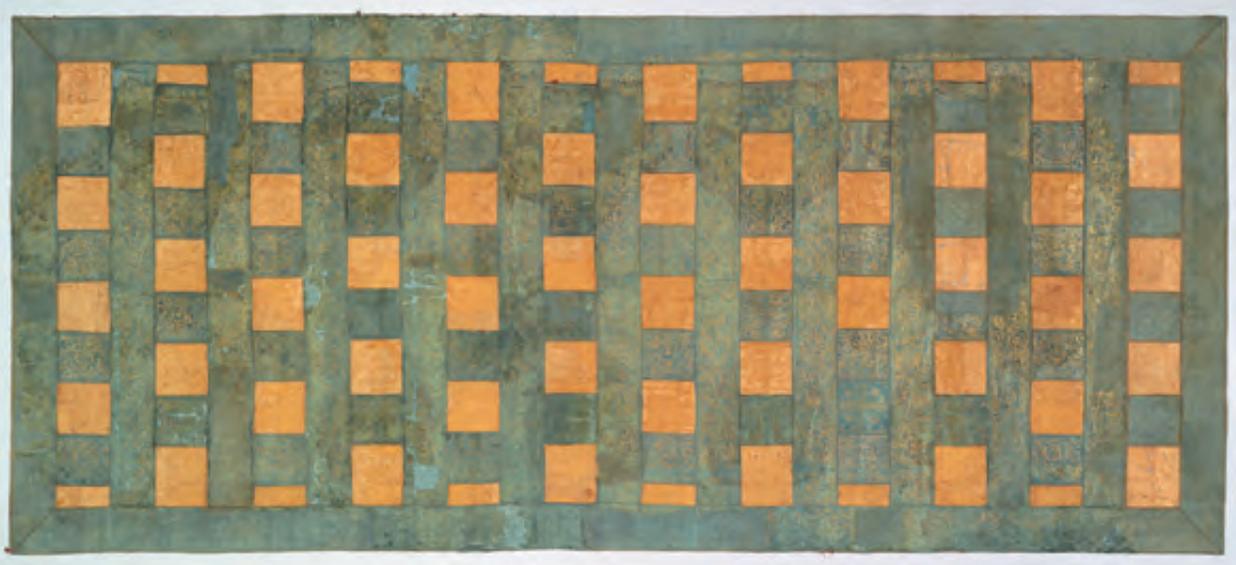
A5判上製函入

本文三〇〇頁 挿図二七〇点

ISBN978-4-8055-0733-9 C3072

古代の正倉院裂、中世禅宗の伝法衣、近世の芸能装束……。シルクロードの東の果てに位置し、舶来品をいつくしむ文化をもつ日本では、東アジアの貴重な伝世染織品が数多く保存されている。著者は学芸員としてこれらの作品と向き合い、その織組織に着目、関連文字資料を駆使しながら、精緻な観察と分析を積み重ねてきた。

本書は、その基礎的研究にもとづく集大成である。高度な専門性のために敬遠されがちな織物構造分析の基礎的な方法を提示するとともに、中近世の袈裟や衣服の分析を通し、それらの作品を取り巻いた歴史の一面を鮮やかに浮かび上がらせる。



上・下(背景) 重要文化財 応夢衣 龍湫周沢科・部分 京都国立博物館蔵



辨彖文様具足下着・表面 京都国立博物館蔵



茗荷紋付山道文様肩衣・表面 京都国立博物館蔵

中央公論美術出版

お取り扱い

〒104-0031 東京都中央区京橋2-8-7  
電話 03-3561-5993 FAX 03-3561-5834

# 目次

はじめに

## 第一章 染織史における基準作の比定と分析

### 第一節 染織史における基準作の比定とその分析方法

はじめに／一、基準作の要件——製作年代を類推するための客観的な根拠——／二、基準作を編年基準とするための分析方法／おわりに

### 第二節 織物構造分析の歴史と方法——美術史研究への応用のために——

はじめに／一、織物構造分析の歴史／二、織りの仕組みと織機／三、織物分析のための基礎事項／四、織組織以外に注目すべき調査項目／おわりに

## 第二章 中世の染織——伝法衣の虚実——

### 第一節 禪と伝法衣——事実と作為と——

はじめに／一、頂相と袈裟／二、応夢衣の作為／おわりに

### 第二節 日本禪宗における袈裟——東福寺伝法衣を一例として——

はじめに／一、日本における初期禪宗と伝法衣／二、東福寺の伝法衣 簞笥と五領の伝法衣／おわりに

### 第三節 妙興寺蔵 南浦紹明所用袈裟をめぐって

はじめに／一、大応国師南浦紹明とその時代／二、南浦紹明の九条袈裟／三、妙興寺文書にみる大応派の状況／おわりに

## 第三章 近世の染織——衣裳から広がる世界——

### 第一節 新出の古沢蔵島神社所蔵能装束と高野山下の神事能

はじめに／一、芸能道具目録にみる二種の芸能とその装束／二、新出の桃山時代の能装束／三、高野山下古沢蔵島神社の神事能／おわりに

### 第二節 新出の近世初期衣服二例——伝徳川家康着用 具足下着と肩衣——

はじめに／一、伝来についての検討／二、解多文様具足下着——明服の輸入と再利用——／三、若荷紋付山道文様肩衣——式正の肩衣と芸能の肩衣——／おわりに

### 第三節 つなぎとめられた緑——円照寺蔵 葡萄棚文様小袖地打敷からみる世界——

はじめに——仏堂を荘厳する日常の美——／一、打敷から小袖へ——東福門院周辺を飾った小袖の実像——／二、寄進者・東福門院阿波——おわりに——打敷がつなぎとめる緑——

おわりに

初出一覧／参考文献一覧／図版一覧／あとがき

経緯一組の単純組織による紋織物

第一章 染織史における基準作の比定と分析

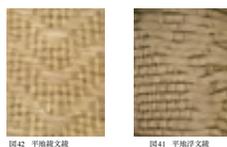


図40 平布織文様 (平布・縦四枚S織)

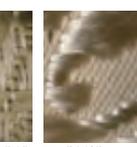


図41 平布浮文様 (平布・浮文)

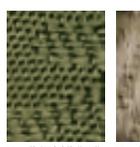


図42 経緯斜向文様 (経三枚Z織地・緯六枚S織文)

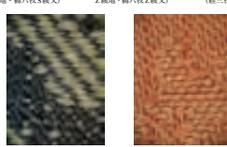


図43 経緯浮文様 (経三枚S織地・浮文)



図44 簞笥子文様子 (経五枚二織織子地・緯五枚三織織子文)

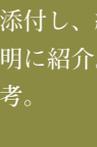


図45 文様 (四本組織織地・四本組織文)

第二章 織物構造分析の歴史と方法



図49 敷 (四本・二本対称斜地・浮文)



図48 文紗 (二本対称斜地・平文)



図52 顯文紗C (三本組C斜地・平織文)



図51 顯文紗B (三本組B斜地・緯三枚織文)



図50 顯文紗A (三本組A斜地・緯三枚織文)



図53 文服 (四本組織織地・四本組織文)

## 著者略歴

山川 暁 (やまかわ あき)

博士 (人文科学・お茶の水女子大学)

お茶の水女子大学文教育学部、神戸大学大学院文学研究科にて、美術史を学ぶ。一九九二年四月から二〇〇一年三月まで徳川美術館学芸員。二〇〇一年四月から京都国立博物館染織担当研究員として勤務、現在教育室長。

二〇一〇年に企画した展覧会「高僧と袈裟——ころもを伝えこころを繋ぐ——」の図録に対して、第二十三回国華賞受賞。

## ▲組見本 (40%縮尺)

本論では、織物構造の分類ごとに実際の拡大写真を添付し、織物の基礎知識、織物の構造を判断するまでの過程をフローチャートで簡明に紹介。歴史的な染織品を扱い調書を作成する博物館の学芸員・研究者必携の論考。

## 関連書籍

## 江戸の服飾意匠

文芸、美術、芸能との交流と近代への波及

大久保尚子 著

本体価 25,000円 + 税

B5判上製函入 本文 512頁 カラー口絵 4頁 挿図 255点

ISBN 978-4-8055-0732-2 C3072

2015年1月刊行

## 美術史歴参

百橋明穂先生退職記念献呈論文集

百橋明穂先生退職記念献呈論文集刊行委員会 編

本体価 35,000円 + 税

B5判上製函入 本文 664頁 挿図 414点

ISBN 978-4-8055-0701-8 C3071

2013年3月刊行